

# 岐阜県可児市

担当課: 健康福祉部福祉課  
〒509-0292 岐阜県可児市広見1-1  
☎0574-62-1111 FAX0574-63-1294  
<http://www.city.kani.lg.jp/>

## 本市のデータ

(1)面積 87.60km<sup>2</sup> (平23.2.1)

(2)人口 (人)

35国調	12国調	17国調	平23.1.31住基
26,063	91,652	97,686	101,549
65歳以上人口比率(17国調)			15.7%

(3)世帯数

35国調	12国調	17国調	平23.1.31住基
5,109	29,141	33,500	38,647

(4)沿革

昭和57年4月1日 市制施行
平成17年5月1日 兼山町を編入合併(飛び地合併)

(5)産業構造

区分	就業人口	就業人口
	60国調	17国調
1次	1,434人 4.4%	924人 1.8%
2次	15,867人 48.2%	17,684人 34.9%
3次	15,609人 47.4%	31,676人 62.5%
計	32,912人	50,674人

## 本市の概要

可児市は、岐阜県中南部に位置し、名古屋市および県庁所在地の岐阜市から30km圏内にあり、北部はおおむね平坦で、南部は県下最大級の工業団地、住宅団地やゴルフ場が点在する丘陵地となっています。また、市の北端部には日本ラインとして名高い木曾川、中央部には東西に流れる可児川、西部には多くの登山客で賑わう鳩吹山があり、豊かな自然環境に抱かれています。

観光面では、市内東部に位置する「花フェスタ記念公園」が、7,000品種、30,000株のバラが咲き誇る「世界有数のバラ園」として、市内外から多くの観光客が訪れるスポットとなっています。同公園は、「英国王立バラ協会」と友好提携を結び、2003年には世界バラ会連合から国内初の「優秀ガーデン賞」を受賞しました。

多文化共生面では、平成に入ってから外国人登録者数が増加傾向にあり、H22年4月時点において人口の7%弱となっています。国籍別では、ブラジルとフィリピンの登録者数が6,123人となっており、外国人登録者数の88%を占めています。



## 支援に向けての取り組み状況

### <対策の方針・目標>

可児市では、昭和57年以前の自殺発生件数は一桁台であったが、同年以降は毎年20件前後で推移をしている。

リーマンショック後の世界的な経済不況の影響を受け、市内企業においてリストラやいわゆる「派遣切り」が行われ、離職者が急増した。そのような環境要因の影響もあり、精神疾患を患い、その結果、希死念慮に取りつかれた方々の相談件数が増加傾向にある。

そこで、平成23年11月に「可児市自殺対策協議会」を設立し、自殺対策の推進を強化することにより自殺に至らせないまちづくりを目指していく。

## <具体的な取組み>

### (1)総合的な取組の推進及び関係機関との連携

- 平成23年11月2日 第1回会議開催  
可児市自殺対策協議会の設立  
(構成:12団体 会長等の職を設けていない)
- 関係機関との連携  
岐阜県自殺総合対策協議会との連携  
(構成:24団体 会長:中部学院大学教授)  
副会長:精神科病院長)

### (2)専門相談体制

- H19年4月～ 精神保健福祉相談会  
精神障害者支援施設の相談員が対応。相談料無料。  
月2回(第2・4金曜日、1日4組)開催。相談件数:年間約96件。
- H21年9月～ うつ病相談会  
精神保健福祉士(市職員)が対応。相談料無料。  
自殺予防週間(9/10～9/16)に合わせて、開催。  
相談件数:1回4組。

### (3)電話相談

○H18年10月～ 相談支援事業を委託している精神障害者支援施設が24時間体制で、相談を受け付けている。

### (4)啓発活動

- ①自殺予防パンフレットの作成
  - ・H23年度から実施
- ②自殺予防街頭啓発
  - ・実施していない。
- ③自治体広報誌での対応
  - ・H21年度から自殺予防週間にあわせて誌面掲載を実施。

### (5)うつ病対策・こころの健康対策 健康教育

- ・実施について検討中。

### (6)講演会・講座

- ・実施について検討中。